

平成19年度環境技術実証モデル事業
ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減技術）
における実証対象技術の選定について

（同時資料提供 環境省）

平成19年11月5日

代 表 連 絡 先	財団法人 建材試験センター 性能評価本部適合証明課 担当 島崎 電話：03-3664-9217 FAX：03-5649-3730
-----------------------	--

平成19年度環境技術実証モデル事業ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減技術）の実証機関である建材試験センターは、実証対象技術を選定しましたので、お知らせします。

1 実証対象技術の募集の経緯

建材試験センターは平成19年8月30日に環境省からヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減技術）の実証機関として選定されたことから、平成19年9月11日から10月3日までの間、建築物外皮による空調負荷低減技術の実証対象技術の募集を行いました。

2 実証対象技術の選定

建材試験センターは、申請された技術について、建材試験センターが設置した技術実証委員会の意見を踏まえ、次の窓用日射遮蔽フィルム（23技術）、窓ガラス表面に塗料をコーティングする技術としての窓用コーティング剤（7技術）及び既存の窓ガラス枠にそのまま取り付けることができる窓用後付複層ガラス（2技術）の合計32技術を実証対象技術として選定しました。

（詳細は、別紙の「平成19年度環境技術実証モデル事業 ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減技術）における実証対象技術」を参照願います。）

3 今後の予定

11月下旬以降、建材試験センター中央試験所において実証試験を行い、その結果については今年度中に公表する予定です。

関連ホームページ：

http://www.jtccm.or.jp/seino_j_kikan19fy_sentei